

道徳科学習指導案

令和8年6月12日(金) 学習指導Ⅲ 第4学年2組(5年WS) 指導者 原 雄規

【主 題】大切にしつづけるもの(内容項目C 伝統と文化の尊重) 『ねがいをつみ上げた石橋』(光文書院)

考察	道徳性 (道徳的判断力, 道徳的心情, 道徳的实践意欲と態度)
養いたい道徳性	・ 郷土の伝統と文化を守ることについての道徳的価値理解, 人間理解, 他者理解を基に, 地域の文化財をこれからも守っていくことのよさや難しさについて, 友達や教師と話し合いながら自分事として考える学習を通して, 地域の文化財を守っていききたいと思う道徳的心情を中心に, 道徳的判断力, 道徳的实践意欲と態度を養う。
子どもの実態	・ 子どもたちは, 自分たちが住む地域には昔から現在まで残っている古い建物や史跡等の文化財があることに気付いている。また, 文化財の目に映る美しさや偉大さを実感している。しかし, 地域の文化財が昔の人々の生活を支える存在だったことや, 現在は昔の人々の生活を象徴する貴重な存在となっていること, 文化財の保護のために多くの人々が努力してきたことなど, 文化財が保護されている背景について目を向けることは少ない。さらに, 子どもたちは, 生活がより快適で楽しくなるように, 新しい物が生み出されたり, 古い物が形を変え更新されたりする毎日を過ごしており, 形を変えず保護されている文化財の存在や, 保護に携わっている人々の努力について考える機会が少なく, 文化財を保護していくことに対する考えや思いをもつことも少ない。
価値	・ 地域の文化財を守りたいと思うことはよりよく生きる上で大切である。なぜなら, 文化財を守ろうとする思いをもつことは, 自分の住む地域自体, また, その地域の伝統と文化に誇りや愛着をもつことであり, この地域で生活できることのうれしさや喜び, 地域への親しみを実感し, 日々の生活の充実につながるからである。よって, 本主題では, 先人の願いや努力が込められている地域の文化財を守っていくことが大切であるという道徳的価値理解を深めていく。その中で, 地域の文化財を守ることのよさや難しさを話し合い, 人は, 生活を快適にするような新しい物のよさや目に映る景観の美しさばかりを見いだしがちで, 昔から守られている文化財の存在や, 文化財に込められた先人の願いや努力に気付けないことがあることを理解していく。また, 友達や教師と話し合う中で, 地域の文化財を大切に守ろうとすることに関する感じ方や考え方は多様であるという理解も深めていく。そして, 自分の生活を快適にしていることが感じられる新しいもののよさだけでなく, 昔から守られてきた地域の文化財にも先人の願いや努力が込められていて, 地域の伝統と文化を感じられるよさがあることに気づき, 地域の文化財を守っていききたいと思う道徳的心情を養っていく。 ・ 本教材『ねがいをつみ上げた石橋』には, 自分の町に古くからある石橋が, 多くの人が苦勞して作った物であり, 古くから村に住む人々の生活を支えてきた物であったことを知った主人公が, 石橋のことを誇りに思うようになる姿が描かれている。本教材における石橋と3年次に訪れた碓氷峠のめがね橋とを照らし合わせることによって, めがね橋が現在も昔のままの姿で残っている理由について課題意識をもつことができる。そして, 新しい物へと更新せず, あえて昔のままの石橋の姿を守り続けてきた村の人の心情に着目したり, めがね橋に込められた人々の願いや努力, 自分自身の考えとを照らし合わせたりしながら課題を追究し, 地域の文化財を守ることに對する人々の努力やその価値を考えることができる。
見方・考え方	自分が住む地域の文化財を大切に守っていくことについて, 自己との関わりで多面的・多角的に捉え, これからの自己の生き方を考えること。
今後の学習	5年「ふるさとのほこり」での, 伝統を誇りに思うことのよさについて考える学習へと発展していく。
他の教育活動との関連	4年社会科「群馬県の伝統と先人のはたらき」の学習において, 人々の生活の変化や人々の願いを理解し, 地域の受け継がれている伝統を守るために自分たちにできる取組を考える。

本時の学習（1／1時間目）

ねらい 自分の地域にある文化財を守り続けることの是非について話し合う活動を通して、文化財に込められた先人の願いや努力、守ってきた人々の思いに触れることで地域の伝統や文化を感じられるよさがあることに気づき、地域の文化財を守りたいと思う道徳的心情を養う。

評価の視点 自分の地域にある文化財を守り続けることの是非について、教材の登場人物の心情や状況、自己の生活経験を基に、多面的・多角的に考えたことを発言したり、記述したりしている。

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
<p>1 自己の課題意識を基に、学習課題を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 私はアンケートで、めがね橋を「守る立場」を選んだよ。でも「守らなくてよい立場」や「迷う」を選んでいたら友達もいるな。どうしてそのままの形でめがね橋を守り続けているかは分からないから、友達と話し合いたいな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 古い物や使われなくなった物は新しくしたり、守ることをやめて壊したりすることもあるけど、石橋やめがね橋がずっとそのまま守られているのはどうしてだろう。（課題意識） </div> <p>個別の学習課題の例：どうして、昔から形を変えずに、石橋やめがね橋を守っているのだろうか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○文化財を守ることにについて、自分と同じ課題意識をもつ友達を見つけ、学習課題を追究できるように、事前に抱いた課題意識を友達と共有する機会を設定し、3～4人のグループを作るよう促す。 ○文化財を守る理由やよさを追究する意欲を高められるように、石橋の保護に携わっている宇佐市の人の話や、めがね橋の保護に携わっている安中市の人の話を紹介し、保護をするために苦勞している点や大変な点を問いかける。
<p>2 互いの学習課題の解決に向けて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 石橋やめがね橋を作り直したり、壊したりすることはもったいない気もするな。だって、石橋もめがね橋も昔の人たちが苦勞して作った物で、大切に守ってきた物だから。でも、守っていくことが大変だということも分かるな。 石橋やめがね橋は、その古さや美しさだけが理由で守られているのではなくて、きっといろいろなよさや思いがあるから守られているという友達の考えに賛成したよ。石橋やめがね橋は地域に欠かせない存在だったみたいだよ。 石橋やめがね橋は昔の人たちが苦勞して作った物で、そのおかげで人々の生活が豊かになったみたいだね。特に石橋は、地域の石や技術も生かして作ったみたいだよ。でも、よく考えると、普段私たちが文化財に込められた昔の人の思いに気付くことは難しいよね。新しい建物や道路はきれいで快適だから、新しい物の方に注目が集まってしまうから。 形を変えずに守っていくには、特別な技術や人々の協力や努力、お金が必要だから、簡単なことではないよね。今も守られているのはすごいと思うよ。 めがね橋も、昔の人々が苦勞して作った物で、地域の生活を支えていたんだね。そして、多くの人の願いや努力が込められているはずだよ。だから、作り変えたり、壊したりせずに守り続けたいな。 <p>3 友達と話し合ったことを基に、自己の生き方について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 石橋やめがね橋には、昔の人々の願いや努力が込められているんだね。新しくしたり、壊したりすると、昔の人々の願いや努力も壊してしまうことになってしまう。だから大切に守っているのだな。（課題を解決した意識） </div> <ul style="list-style-type: none"> 同じ考えをもつ友達や、違う考えをもつ友達と話し合ったことで、石橋やめがね橋が守られている理由や、昔の人々の願いや努力について納得できる考えが見付かったよ。昔から守られている物を守っていくことも大切だよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習課題の解決に向けてグループで話し合う意欲を高められるように文化財の文化的・歴史的な価値を示す資料や、地域が抱えている課題を示す資料を提示し、納得いかない点や疑問点を問いかける。 ○石橋には、見て分かる古さや美しさだけでなく、目には映らないよさや人々の思いがあることに気付けるように、地域の人の立場や昔の人の立場等、様々な視点から話し合っているグループを称賛し、その話合いの内容を学級全体で共有する。 ○日常生活の中で、石橋やめがね橋に込められた先人の願いや努力を考えることの難しさに気付けるように、見た目の美しさや新しい物の快適さに多くの人々の関心が集まってしまう経験について問いかける。 ○文化財を守ることの難しさや大変さに気付けるように、文化財の保護に関わる資料を再提示し、文化財を守っている人々の思いや苦勞について問いかける。 ○石橋とめがね橋の話を中心に、昔のままの形で文化財を守っていくことのよさを考えられるように、アンケートの質問「自分の地域にある文化財をこれからも守り続けていったほうがよいか」について改めて問いかけ、グループで話し合ったり、個人で考えたりするよう促す。 ○友達と話し合ったことを基に、自分の地域にある文化財を守る理由や守ることのよさについて考えられるように、学習課題の答えや本時の話合いを通して考えたことを学習シートに書くよう促す。 ○自己の道徳的価値観と向き合ったり、多様な他者の道徳的価値観に触れたりしながら、石橋やめがね橋等の文化財を守ることについての考えを深められた実感を得られるように、文化財を守る理由やよさについて、難しさに悩みながらも、自分なりに考え続けた姿を称賛する。